

ファンの皆様
関係者各位



2014年6月5日

ロボットのエンターテイメントを創り出す 「よしもとロボット研究所」設立のご案内

Making robots to make you smile.

～ロボットで人を笑わせることができるのは私たちだけである～

平素より大変お世話になっております。

この度、吉本興業は子会社として、ロボットのエンターテイメントコンテンツの企画監修・開発に特化した株式会社よしもとロボット研究所を設立致しました。

2014年6月5日にソフトバンクモバイル株式会社が発表した「Pepper」は世界にも例のない“人を笑わせることができる”ロボットですが、その「Pepper」の“エンターテイメントコンテンツ”の企画監修・開発協力を行っているのが株式会社よしもとロボット研究所です。

当社は、100年間に渡り人を楽しませ続けてきた“よしもとDNA”をロボットに応用し、今までになかった、ロボットならではのエンターテイメントを創り出すことを可能に致しました。「考え出す」だけではなく、実際に「ロボットが表現する」ところまでを開発することが可能です。

今後、「Pepper」のような人型ロボットが急速に増え、人間とロボットの付き合い方は劇的に変化すると思われまます。

当社は、今回のノウハウを生かして、ロボットをはじめとするあらゆるハードウェアと人間のコミュニケーションをプロデュースし、生活をより楽しいものにしたいと考えております。

【会社概要】

1.	商号	株式会社よしもとロボット研究所
2.	本店所在地	東京都新宿区新宿5丁目18番21号
3.	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ロボット、ヒューマノイド等に搭載するアプリケーションのプロデュース、企画、開発、販売及び関連する権利の運用管理 ・あらゆるハードウェア（電化製品等）に搭載するアプリケーションのプロデュース、企画、開発、販売及び関連する権利の運用管理 ・ロボット、ヒューマノイド又はあらゆるハードウェア（電化製品等）の販売促進及び広告宣伝に関する事業ならびにこれらに関するコンサルティング ・ロボット、ヒューマノイドを利用した演芸、映画、その他各種の興行及びテレビ・ラジオ番組、インターネット、モバイル機器等を利用したウェブコンテンツ配信の企画、開発、制作、配給及びコンサルティング ・ロボット、ヒューマノイド等を利用した音楽及び映像に関するパッケージ商品・書籍の企画、制作、製造及び販売 ・上記に附帯又は関連する一切の事業
4.	資本金額	10,000,000円
5.	出資比率	吉本興業株式会社 100%
	ホームページ	http://www.yoshimoto.co.jp/yrl/

【チーフプランナー】

中野俊成（なかのとしなり）



放送作家。現在は『大改造！劇的ビフォーアフター』『ロンドンハーツ』『アメトーーク』『たけしみんなの家庭の医学』など多数。

他に、舞台の脚本・演出、音楽イベントの企画構成、雑誌エッセイ連載など、活動は多方面に渡る。Pepper において、コンセプトワーク、コンテンツ、キャラクター監修などに関わる。

【チーフクリエイター】

バイバイワールド



高橋征資（左）とシンキョンホン（右）による、エンタメに特化したものづくりを行うエンタメメーカーユニット。主に高橋がハードウェア面、シンがソフトウェア面の企画開発を担当。アナログとデジタルを組み合わせた作品制作・製品開発・パフォーマンスを行う。代表作に片手で拍手する玩具「パチパチクラッピー」、等身大拍手マシン「音手(おんず)」、デジタル的当てゲーム「デッジボール」など。

【開発協力会社】

株式会社ヘッドウォーターズ



株式会社エンジンフィルム

ENGINE FILM